

## 研究協力のお願ひ

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へご連絡ください。

1. 課題名			
転移性骨腫瘍の治療成績			
2. 研究責任者	所属	職名	氏名
	昭和大学横浜市北部病院整形外科	講師	大下 優介
3. 研究の概要・計画			
<p>研究背景：転移性骨腫瘍は Stage4 とされ治療は困難であった。しかし、癌治療の進歩に伴い転移がみつかってからも長期の予後が見込まれる症例が増えてきている。我々は脆弱性骨折を引き起こした症例と切迫骨折の状態の患者に放射線治療、投薬のみでなく、コルセット、手術を併用してきた。その生存予後や治療経過を報告することで、今後末期癌の薬 80% が経験するといわれる骨転移の治療方針を検討します。</p> <p>調査対象期間：2001年4月1日より2021年3月31日</p> <p>調査対象情報：転移性骨腫瘍を認める患者の臨床経過</p> <p>調査項目：治療経過に関する情報</p> <p>患者背景（年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴、現病歴、併用薬）、臨床検査、バイタル検査、リハビリテーション経過、入院日、退院日、転院日、退院先、とする。</p>			
4. 研究実施期間			
2001年4月1日～2021年3月31日			
注：研究開始は臨床試験審査承認後に昭和大学横浜市北部病院 病院長の実施許可を得た後とする			
5. 問い合わせ先			
所属：	昭和大学横浜市北部病院整形外科	講師	大下 優介
住所：	224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1		
電話番号：	045-949-7000		

なお、個人情報の保護のため、診療情報はすべて個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日、電話番号など）を削除し独自の記号を付して取り扱い、研究成果を学会や論文で発表する際も個人情報を出すことはありません。